

2月議会終わる（3月18日）

報酬引き上げを再度強行 自・民・公

60議案中41件に賛成しました・・・日本共産党

2月定例会は3月18日、2016年度一般会計予算など予算関連議案60議案をはじめ、請願4件と人事案件など5件の追加案件、意見書の採決、さらに報酬条例の再議の審査、採決を行い、閉会しました。

市民犠牲の19議案に反対

日本共産党名古屋市議団

日本共産党名古屋市議員団は、予算関連60件中、名古屋市国民健康保険特別会計予算など41議案に賛成。しかし、市民に負担増を強いるとともに、市民サービスと行政責任を後退させる一方で、大企業・大金持ち優遇の市民税減税を続けながら、名古屋駅前開発など新たな税金の浪費につながりかねない大型開発を推し進める一般会計予算案など19議案に反対しました。

議員報酬800万円恒久化条例など追加のうち1件に反対、再議の報酬引き上げ条例にも再度反対しました。

報酬引き上げを再議、再可決

3月8日に自・民・公が報酬引き上げの「議員報酬の特例に関する条例」を可決したことに対し、河村市長が「認められない」と「再議」にかけることを表明。18日の本会議に提案され、本会議や委員会での質疑ののち、自・民・公・維が「自・民・公の原案」を再び可決してしまいました。この再議の審議にあたって、山口清明議員が日本共産党の見解を表明して、報酬引き上げには反対の討論を行いました。

市民サービスの低下・民営化推進・負担増

- ・後期高齢者医療保険料値上げ。年間一人1891円の負担増
- ・高齢者のインフルエンザワクチン接種料1000円を1500円に
- ・小学校給食調理業務の民間委託
西山小（名東区）荒子小（中川区）大清水小（緑）
- ・図書館の民営化拡大
志段味図書館に加え、中川・富田・緑・徳重の4図書館も
- ・公立保育園の民間委託準備（7億6247万円）
・29年度移管（引継ぎ保育・新設整備等）
北千種・東栄・畑田
- ・30年度移管（選定懇談会費）
味鏡・二ツ橋・梅森坂・島田第二
- ・27年度移管（大規模修繕）
新生東志賀
- ・28年度移管
しんぼ・星ヶ丘にじ（大規模修繕・新設整備）
- ・解体（28年度移管分）
南・氷室・

日本共産党が提案した3件など10件の意見書を可決

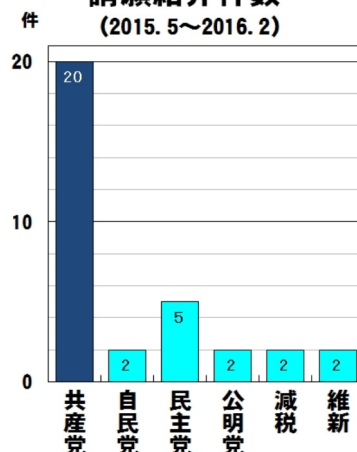
意見書は3件を採択しました。各会派から14件が提案され、党市議団が提案した「廃棄食品の不正転売防止と食の安全の確保に関する意見書」「貸し切りバスにおける事故の再発防止対策の強化及び安全確保に関する意見書」「子どもの医療費助成制度の創設及び国民健康保険の国庫負担減調整措置の見直しに関する意見書」の3件の意見書は、字句の修正のうえ、いずれも成立しました。

請願6件を受理

請願は6件、陳情は12件が受理されました。日本共産党市議団は6件の請願すべてに紹介議員になりました。請願・陳情の審査は6月議会が始まるまでの4月・5月の委員会で行われます。



請願紹介件数
(2015.5～2016.2)



実現した市民要望

- ・胃がん検診に内視鏡導入。50歳以上500円。2年に1回。
- ・保育料の据え置き。
- ・学童保育の補助拡充 支援員等処遇改善等事業を拡充、家賃補助を月額38000円→50000円
- ・第3児童相談所を鳴海に設置、2018年度開設予定。3億9000万円
- ・地下鉄名城線・名港線に可動式ホーム柵、2018年度までに順次
- ・市バスは全車両ノンステップバスに

など

2016年度予算のムダな公共事業

- ・金持ち・大企業減税・・・116億円
- ・金城ふ頭開発・・・15億6697万円
- ・名古屋駅周辺の巨大地下通路・・・2500万円
- ・納屋橋東地区民間市街地再開発・・・27億7593万円
- ・栄1丁目6番地区有料建築物（御園座）6億6900万円
- ・リニア開業を見据えたまちづくり・・・2億3900万円
- ・名古屋城天守閣の整備検討・・・2987万円

など